

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・前期/後期・B群	
	対象学科・専攻	機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、情報工学科 土木工学科	
統計学 (Statistics)	担当教員	藤崎 恒晏 (Fujisaki, Tsunehiro)	
	教員室	土木工学科棟3階 (Tel: 42-9049)	
	E-Mail	fujisaki@kagoshima-ct.ac.jp (□には@を入力)	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	授業/学習単位 [講義 I] / 1単位		
週あたりの学習時間と回数	授業(100分)+自学自習(80分)×15回		
[本科目の目標]			
(1) 統計学に関する基本的な概念や法則について理解を深める。 (2) 統計的推定・検定の考え方を理解し、これを実際面に応用する。			
[本科目の位置付け]			
(1) 確率・統計で学んだことを前提とする。 (2) 統計学は科学技術、工学、情報科学、経済学、社会学などの分野で必須なものである。学習上の留意点			
[学習上の留意点]			
(1) 予習、復習により要点をつかみ、授業内容を理解する。 (2) 問題演習によって具体的な問題の解法を体得する。 (3) 毎時間関数電卓を持参すること。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 確率分布	6	一様分布, 指数分布, ポアソン分布の定義や性質を理解し、基本的な問題を解くことができる。	p. 26-p. 42, p71-p. 74について、教科書を読んで概要を把握しておくこと。
2. 正規分布	6	正規分布の定義を理解し、基本的な問題を解くことができる。二項分布の正規分布による近似を理解できる。	p. 61-p. 71の内容について、教科書を読んで概要を把握しておくこと。
3. 統計量	4	統計量と標本平均の分布の性質を理解し、基本的な問題を解くことができる。中心極限定理を理解できる。	p. 75-p. 80の内容について、教科書を読んで概要を把握しておくこと。
前期中間試験/後期中間試		授業項目1～3について達成度を確認する。	
4. 統計的推定	6	区間推定の概念を理解し、正規分布の母平均の区間推定を求めることができる。	p. 80-p. 85の内容について、教科書を読んで概要を把握しておくこと。
5. 統計的検定	6	検定の概念を理解し、正規分布の母平均の検定ができる。	p. 85-p. 95の内容について、教科書を読んで概要を把握しておくこと。
前期末試験/後期末試験		授業項目4～5について達成度を確認する。	
試験問題の返却・解説	2	試験答案の解説を行うことで誤った部分を理解する。	

